

# 「ののさま」

田中 真央 (たなか まお) 5歳

教宗寺保育園  
(長崎教区)

## ●表紙のことば●



優しいお顔のののさまの姿が、色とりどりの美しい空間に、浮かぶように描かれています。両脇には、長く茎を伸ばした蓮の花でしょうか、他にも赤や虹色の花などが、ちりばめるように描かれています。ののさまを中心に、まるでお浄土を思わせる優しく明るい世界がひろがっています。よく見てみると、画面の下部には青や水色で基底線が描かれ、上部には絵の具で青い帯状の空が描かれています。真央さんが5歳児らしい空間認識を持ち、天上のお浄土をイメージして表現していることがわかります。

描き始めるのには、時間がかかったそうですが、描きはじめると、楽しそうに色を選びながら、手を休めることもなく、時間をかけて描いたそうです。日々の生活の中で「いつもおそばにおられるよ」と教わり、この日もののののさまの紙芝居を読んだり、保育室にある阿弥陀さまの絵軸や像を見たりしながら、自分なりのののさまを思い浮かべていたのでしょう。

おお はし いさお  
**大橋 功**

岡山大学大学院  
教育学研究科